

TMC 展示・商談用「商材シート」

「会社概要」



【企業紹介】

2/3

会社名	一班社団法人 古民家再生協会宮城中央
-----	--------------------

出展カテゴリ		出展回数	回
--------	--	------	---

従業員	2 人	売上	3 百万円
-----	-----	----	-------

出展商品名	
-------	--

代表者名	大橋 満
------	------

代表者、社員からのメッセージ(思いなど)

当初、建築に携わる身として趣味感覚で”古民家”という世界から入っていった訳ですが日本の住文化を象徴する上で消滅する危機感と共に再生していく事の大切さを感じるようになってきました。



【所在地・連絡先】

地域貢献活動や地域とのつながりについて

地域再生法人宮城県指定団体として各自治体、まちづくり協議会とも古民家を通して繋がってコミュニティ再生をおこなっていく。

所在地	〒 982-0835 仙台市太白区桜木町13-24-201
-----	----------------------------------



URL	http://www.g-cpcorg/
-----	---

担当者名	(注) ホームページ上にアップする場合は記載しないで下さい。
E-mail	infomail@kominka-miyagichuou.org
TEL	022-706-8987
FAX	022-229-6214



【商品の特性】

商品名	時刻歴応答解析による耐震診断と補強工事	特長機能	伝統構法による耐震診断と補強	
コンセプト	消えゆく古民家の再生に基づく持続可能な循環型建築社会の実現			
いいところ「強み」	古民家の資産価値とは現行法上の耐震性がしっかりしていること	写真①	写真②	
他社との優位性	古民家の現地再生を耐震診断から補強迄監理できる。			

【ターゲット・利用場面・お客様メリット】

ターゲットお客様は	古民家を持っていらっしゃる方、古民家を活用して事業に結び付けたい方、			
利用場面（利用シーン）	フラット35、フラット35リノベ、で個人資産で活用したい方、銀行ローン(ピンテージローン)等を活用して事業に結び付けたい方			
お客様の「メリット」	(一社)古民家再生協会は唯一古民家の『住宅宜雑述基準に関する承諾書』を独立行政法人住宅金融支援機構からいれだいておりフラット35の下付が可能な団体。また、耐震性が認められて将来絵の資産価値が確保できる。			
地元での「評判」等	古民家を扱う団体、会社が多くなってきている中、伝統構法の耐震性を確保できる団体として徐々に浸透してきていると感じている。			

TMC 展示・商談用「商材シート」

「アピールポイント」



【アピールポイント】及び【生産・製造工程】

3/3

私どもはただ形だけの『古民家再生』事業ではなく日本古来の住文化を学びその特質である伝統構法による耐震(時刻歴応答解析法)の考え方を現行法に照らし合わせて『現地再生』『移築再生』の多様性のある活用を推進して循環型の建築社会の実現に向けて市場創造を行っていく。

写真

写真

写真

写真

【品質管理情報】

商品検査	<input type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> その他
	<具体的内容>		

衛生管理	生産・製造工程の管理
	従業員の管理
	施設設備の管理

危機管理	担当者 (注)ホームページ上にアップする場合は記載しないで下さい。 連絡先 同上
------	---

【公的認証・受賞歴】

--

【取引条件等】

--